



### 【製品概要】

T01は端子箱付としては最もシンプルな形状の熱電対です。  
 ルーズフランジ (LFL) やコンプレッションフィッティング (CFG) と組み合わせる事により、保護管長の調節が可能な挿入型として温度計測に使用できます。

### 【標準仕様】

素線種類 : T、J、E、K  
 許容差 : クラス1、クラス2  
 導線数 : シングル、ダブル  
 測温接点 : 非接地 (標準)  
 絶縁抵抗 : 500Vにて10MΩ以上

### 【特別仕様】

◇変換器内蔵 (DC4~20mA出力)  
 ※シングルエレメントのみ  
 ◇保護管テフロンコーティング

### 【オプション】

◇ルーズフランジ (LFL) P91  
 ◇コンプレッションフィッティング (CFG) P92  
 ◇熱電対専用コネクタ (TKC) P94  
 ◇補償導線 (TCW) P95

### 【型番構成】



項目	コード	仕様
基本型式	T01	端子箱付熱電対 ストレートタイプ
① 許容差	1	JIS クラス1
	2	JIS クラス2
	3	ANSISPECIAL
	4	ANSISTANDARD
② 素線種類/素線径	T□□	タイプT (銅・コンスタンタン)、素線径 (0.65,1.0,1.6)
	J□□	タイプJ (鉄・コンスタンタン)、素線径 (0.65,1.0,1.6,2.3,3.2)
	E□□	タイプE (クロメル・コンスタンタン)、素線径 (0.65,1.0,1.6,2.3,3.2)
	K□□	タイプK (クロメル・アルメル)、素線径 (0.65,1.0,1.6,2.3,3.2)
③ 素線数	S	シングルエレメント
	D	ダブルエレメント
④ 端子箱	N	標準型 アルミダイカスト (防滴)
	F	特殊型 フェノール樹脂 (防滴)
	T	両口型 (2方向) アルミ鋳造 (防滴)
	W	両口型 (同方向) アルミ鋳造 (防滴)
	K	小型 アルミダイカスト (防滴) (※1)
	⑤ 保護管外径	08
	10	φ10mm
	12	φ12mm
	15	φ15mm
	17	φ17.3mm
	22	φ21.7mm
⑥ 保護管材質	UB	SUS304
	UC	SUS316
	P4	高クロム鋼 (※2)
	Z	上記以外の材質
⑦ 挿入長	□□□	端子箱下長さ (mm)
⑧ 特記事項		S

(※1) 小型端子箱が使用できる保護管外径はφ12以下となります。

(※2) 保護管材質が【P4】の場合、保護管外径はφ21.3のみとなります。

保護管外径の型式は【22】を選択して下さい。

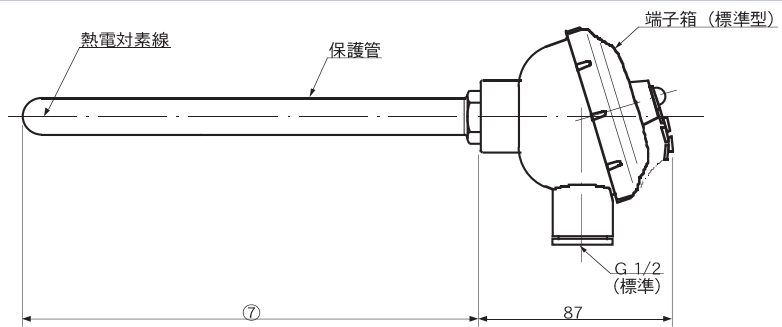
※素線径及び素線数によって適用できる保護管外径が異なります。

選定にあたっては52ページ (④素線数) をご参照下さい。

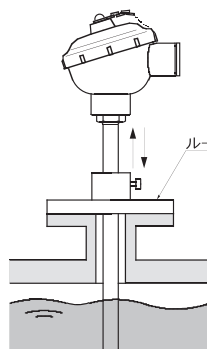
※使用温度は素線種類、素線径及び保護管材質の組み合わせにより異なります。

使用温度は54ページをご参照ください。

### 【外形図】



### 【使用例】



試験的に計測位置の深さを変える場合や、現地にて深さを調節する場合等はオプションのルーズフランジ等と組み合わせて使用します。

但し、ルーズフランジ、ルーズねじは気密性がありません。又、コンプレッションフィッティングはある程度の気密性がありますが、一度締め付けると、位置の変更ができませんのでご注意ください。

⇒シータイプは73ページをご覧ください